

アカエゾマツの森コース—古い森を通り抜ける歩きやすい散策路

アカエゾマツの森を抜ける 60 分（2.2 km）ほどの自然散策路の登山口は川湯エコミュージアムの裏手に出発点があります。北海道に自生するアカエゾマツの樹皮は、セコイアと同じような赤褐色です。これらは高さ 30 メートルにも成長します。この森の複数のアカエゾマツは樹齢 150-200 年にも及び、養分の乏しい火山地帯の土地としては素晴らしい樹齢です。これらの木々の幹は、エゾリスや、クマゲラといった様々な野鳥など、豊かな野生動物の住処となっています。キタキツネもこの森や、周辺の農地に住んでいます。

森を歩いている際には、様々な野鳥のさえずりや、クマゲラが木の幹にあけた楕円形の穴に注意してみてください。小さなお子さんと旅行をされている方にぴったりな、比較的楽に森を散策できる、0.8 キロメートルほどの所用時間 20 分のコースがあります。川湯エコミュージアムセンターのスタッフによる、アカエゾマツの自然散策路のガイドツアーもあります。